

まちなかきずなの会 活動報告

回覧

群馬県共同募金の助成金で支え合い活動につながる備品を購入しました

地域でささえあい活動の場を、近所さん同士や地域の人が集まり、顔なじみとなり、活動の機会を、掛け合い、支え合うことを、協議体新聞でもお伝えしているところですが、「元気びと」でも紹介しているように、体操など、健康づくりに関する活動は参加しやすい、生きがい活動にもつながっています。そこで、まちなかきずなの会では、群馬県共同募金の助成金を受け、高齢者の運動にお勧めと言われているボッチャ（椅子に座ったまま出るボールを使用しました）のセットを購入しました。

皆さんが集まれるようになり、健康運動教室を開催し、グループでボッチャを楽しめるように、ボッチャセットの貸し出しを考えています。地域の縁、地縁を深めていく一助としてボッチャをご活用ください。



ボッチャのルール（チーム戦）
 1、先攻になった赤が白いジャックボールを投げて的を作り、続けて赤球を投げます。
 2、後攻の青が最初の投球をします。
 3、次に投球するのは、ジャックボールより近い位置に投げた選手チームです。
 4、赤・青がともに6球ずつ投げ終わる相手の球よりジャックボールに近い球に1点が与えられます。
 ボッチャとは13球全て投げて、ジャックに近い方が勝ちというスポーツです。

おたがいさまのまちづくり まちなかきずなの新聞

R4.3月号

発行人：まちなかきずなの会代表
森田経代

代表からひとこと

まちなかに誰でも気軽に行ける場所があって、自然に集い人と会って話をしたり、好きなことを楽しく続ける場所をつくっていききたいですね。できれば3箇所、災害にも対応できる場所が目標です。

コロナ禍でなかなか集まりにくい状況が続いていますが、出来ることからやっていきましょう。

【新聞発行関係機関】

・まちなかきずなの会
 ・沼田市社会福祉協議会
 ・沼田市在宅介護支援センターゆうゆう・うちだ

まちなかきずなの会 対象地区

- ・東倉内町
- ・中町
- ・西倉内町
- ・坊新田町
- ・上之町
- ・下之町
- ・馬喰町
- ・鍛冶町

～まちなかきずなの会の協議体活動について～

進めたい国が高齢化対策として、地域で事業単位として、活動の場を広げる取り組みです。沼田市や社会福祉協議会、在宅介護支援センター、が地域住民と一緒に考え、出来ることからやっていこうという活動をやっています。『協議体』という名前を進めています。沼田中学校区は範囲が広いので、まちなかきずなの会という二つの協議体に分かれて活動しています。

支え合う地域づくりに興味のある方なら、どなたでも参加出来ます！

2/15に開催を予定していた、まちなかきずなの会ですが、利根沼田地域のコロナ感染者の増加により止む無く中止となりました。現状、次回いつ開催できるか目途が立っていない状況ですが、開催できるようになりましたら回覧でお知らせいたしますので、ご了承ください。開催できるようになる日まで体調を崩さず元気に過ごしましょう！



『気にかけ合い・支え合う地域づくり』

南中学校区（升形小学校区内）・上沼須町の元氣びと紹介！

上沼須自主防犯 パトロール隊

上沼須町では住民の方々が協力して区域の防犯パトロールを行って、います。実施の時間帯は概ね20時から21時の間で夜間パトロールを行い、昼間は希望者や都合のつく方が小中学生の下校時に散歩を兼ねた見守り活動として実施しています。

夜間パトロールでは、伍長がパトロール隊長となり複数人で実施しており、また冬期は路面凍結の危険性により休止となるため、活動者側の安全確保も徹底しながら、地域の安全を守るため活動をしています。

活動を始めてから15年。地域に安全と安心を。

現在、上沼須町世帯の約70%は参加経験があり、最終的には全世帯が参加する形式となっています。

防犯パトロール隊結成のきっかけは平成18年に倉内交番の警察官から指導を受け、区長を先頭に升形小学校の登校付き添い活動を始めたことでした。その後、平成19年に再度、区長を先頭に防犯パトロール隊が組織され、赤い羽根共同募金の配分により専用ユニフォームや備品を準備し活動開始となりました。

おたがいさまのまちづくり
まちなかの元氣びと紹介！

シリーズ3

・元氣に活躍している方や支え合い・絆を深め合う通いの場の活動をしている沼田市の『元氣びと』を紹介するコーナーです。

・身近な沼田市の方々がどのように過ごしたり活動しているかなどについてシリーズで紹介していきます。
・コロナ渦で活動しにくい状況が続いていましたが、ワクチン接種も進み、感染対策をしっかりとうえで活動を行っている団体も増えてきています。

今回は上沼須町全域を代表して1組B班に同行させていただきました。常時5名のメンバーで活動しており、それぞれパトロール隊のメンバーが誘いあいながら活動が始まります。



上沼須自主防犯パトロール隊

時折、運転中の方から「パトロールご苦労さまです」と言ってもらえることがあり、とても励みになります。おっしゃっていました。

パトロール隊が活動すること、地域の異変に気づける目が大切です。こうした取り組みがあれば抑止力となり、地域の安全を守っていくことができます。が、できるのではないかと考えます。（取材・沼田市社会福祉協議会地区担当 立木）

前回の記事で、升形小学校区内を升形中学校区と掲載しました。訂正してお詫び申し上げます。

担当：沼田市在宅介護支援センターゆうゆう・うちだ
連絡先：0278-22-8400

群馬県共同募金の助成金で支え合い活動につながる備品を購入しました

升形協力隊では、有事の際に地域住民が支え合い・助け合えるようにと防災訓練活動を行ってきましたが、長引くコロナ禍に於いては大規模な避難訓練などの開催が難しい状況となつています。

そこで今年度は、災害時に避難所などで必要になる厚手のブルーシート（幅約2m、長さ100m）を群馬県共同募金会の助成金で2枚購入しました。

有事の際に地域住民の不安を軽減し、協力して乗り越えられる一助となるよう、ご活用ください。

災害時の備品を
購入

賞味期限や入れ替えの必要無く、物置のな
い利南コミュニティセ
ンターに保管も容易な
ブルーシートは、避難
所開設時に床に敷いて
使ったり、プライベ
ートスペースを確保する
仕切りにも出来る他、
崖崩れが起きた際にか
ける、風雨から身を守
るなど使用でき、災害
が発生しなければイベ
ントで地面に敷いて活
用できるなど、必要な
分を裁断して活用でき、
災害時のみならず用途
は様々であるそうです。
現状、市も所持して
おり10年ほど経つそう
ですが大きな劣化は見
られないそうです。

災害時のブルーシート活用法



（ブルーシートの
活用イメージ）



発行人
升形協力隊代表
角田泰夫



代表
から
ひとこと

升形協力隊 対象地区

- ・戸鹿野町及び新町（鷺石地区除く）
- ・沼須町
- ・上沼須町
- ・栄町

～升形協力隊 協議体について～

国が高齢化対策として進めている事業で、中学校区を一つの地域単位として、地域でさえあいの活動を広げる取り組みを、沼田市や社会福祉協議会、在宅介護支援センターが地域住民と一緒に考え、出来ることからやっていこうという活動をして、『協議体』という名前前で進めています。南中学校区は範囲が広いため、『升形協力隊』と『まちなかきずなの会』という二つの協議体に分かれて活動しています。

升形協力隊は、みんなの力を合せて取り組むことをモットーとしています。防災対策に取り組んだり一人暮らしの方も安心して暮らせる地区にしていきたいと思います。

【新聞発行関係機関】

- ・ 升形協力隊
- ・ 沼田市社会福祉協議会
- ・ 沼田市在宅介護支援センターゆうゆう・うちだ

支え合う地域づくりに興味のある方なら、どなたでも参加出来ます！

升形協力隊の活動ですが、利根沼田地域のコロナ感染者の増加により、次回いつ開催できるか目途が立っていない状況です。開催できるようになりましたら、回覧でお知らせいたしますので、ご了承ください。開催できるようになる日まで体調を崩さず元気に過ごしましょう！

・身近な沼田市の
方々がどのように
過ごしたり活動し
ているかなどにつ
いてシリーズで紹
介していきます。

・コロナ渦で活動
しにくい状況が続
いていましたが、
ワクチン接種も進
み、感染対策を
しっかりしたうえ
で活動を行っている
団体も増えてきて
います。

となみイーストスマイル活動報告

回覧

『身近にある支え合い活動』の拾い出しを行いました！

年明けの1月7日、下久屋公民館に於いて、勉強会を開催しました。今回は沼田市地域包括支援センターの第1層生活支援コーディネーターより『お互いさまのまちづくり』事業と地域の支え合い活動について説明したあと、町内ごとや合同チームに分かれて身の回りにある支え合い活動を拾い出しました。参加者からは「最初は思い浮かばなかったけれど、みんなと一緒に考えることが出てきて地域のことが知れて良かった」「地域の人のと一緒に知恵を出し合ったり拾い出しが楽しかった」「などの感想があり、地域で支え合う活動となり感じる良い機会となりました。



下久屋町①チーム



下久屋町②チーム



上久屋・下久屋合同チーム



久屋原町・横塚町合同チーム



各チームごとに発表



活発な意見交換！

最後に町内ごとの支え合い活動を東中学校区として一つにまとめました！

身の回りでは沢山の支え合い活動が行われていることが見えてきました。

次回の勉強会は来年度、上久屋公民館で開催となります。



支え合う地域づくりに興味のある方ならどなたでも参加できます！

おたがいさまのまちづくり
イーストスマイル新聞

R4.3月号

発行人：となみイーストスマイル代表
栃原茂男

代表
から
ひとこと



年明け1月7日の勉強会で、地域包括支援センターからの『お互いさまのまちづくり』のお話と個人の交流から生まれる地域の支え合い活動への道筋についてグループワークを通して、個々の困りごとを地域のちからで解決することが『お互いさまのまちづくり』であること、そして、そのためには、日頃の交流の中にある何気ない支え合いを意識し、自分には何が出来るのか、誰と力を合わせればいいのかを考えていきたいと思いました。

『気にかけ合い・支え合う地域づくり』

南中学校区（升形小学校区内）・上沼須町の元気づけと紹介！

上沼須自主防犯 パトロール隊

上沼須町では住民の方々が協力して区域の防犯パトロールを行って、実施の時間帯は概ね20時から21時の間で夜間パトロールを行い、昼間は希望者や都合のつく方が小中学生の下校時に散歩を兼ねた見守り活動として実施しています。

夜間パトロールでは、隊長がパトロール隊小隊長となり複数人で実施しており、また冬期は路面凍結の危険性により休止となるため、活動者側の安全確保も徹底しながら、地域の安全を守るため活動をしています。

活動を始めてから15年。地域に安全と安心を。

現在、上沼須町世帯の約70%は参加経験があり、最終的には全世帯が参加する形式となっています。

防犯パトロール隊結成のきっかけは平成18年に倉内交番の警察官から指導を受け、区長を先頭に升形小学校の登校付き添い活動を始めたことでした。その後、平成19年に再度、区長を先頭に防犯パトロール隊が組織され、赤い羽根共同募金の配分により専用ユニフォームや備品を準備し活動開始となりました。

シリーズ3

・元気に活躍している方や支え合い・絆を深め合う通いの場の活動をしている沼田市の『元気づけ』を紹介するコーナーです。

・身近な沼田市の皆さまがどのように過ごしたり活動しているかなどについてシリーズで紹介していきます。
・コロナ禍で活動しにくい状況が続いていましたが、ワクチン接種も進み、感染対策をしっかりとったうえで活動を行っている団体も増えてきています。

今回は上沼須町全域を代表して1組B班に同行させていただき、常時5名のメンバーで活動しており、それぞれパトロール隊のメンバーが誘いあいながら活動が始まります。



上沼須自主防犯パトロール隊

時折、運転中の方から「パトロールご苦労さまです」と言ってもらえることがあり、とても励みになります。おっしゃっていました。

パトロール隊が活動すること、地域の異変に気づける目が大切です。こうした取り組みがあれば抑止力となり、地域の安全を守っていくことができるのではないかと思います。（取材・沼田市社会福祉協議会地区担当 立木）

前回の記事で、升形小学校区内を升形中学校区に掲載しました。訂正してお詫び申し上げます。

担当：沼田市在宅介護支援センターゆうゆう・うちだ
連絡先：0278-22-8400